

九九クイズ 全30問

Q1. $2 \times 3 = ?$

- ① 5
- ② 6
- ③ 23

ヒント：2が3つぶん集まるといくつかな？

答え：② 6 $2+2+2=6$ 。「ににんがし、にさんがろく」のリズムで覚えよう。

Q2. $5 \times 5 = ?$

- ① 10
- ② 25
- ③ 55

ヒント：5の段の答えは一の位が0か5になるよ。

答え：② 25 「ごごにじゅうご」。5×5は25。

Q3. $9 \times 9 = ?$

- ① 81
- ② 18
- ③ 99

ヒント：九九の中でいちばん大きい答えだよ。

答え：① 81 「くくはちじゅういち」。九九の最後にして最大の答えが81。

Q4. $7 \times 8 = ?$

- ① 54
- ② 56
- ③ 78

ヒント：多くの人がつまずく「九九の難所」だよ。

答え：② 56 「しちごじゅうろく」。7×8=56。間違いやすさNo.1の組み合わせ。

Q5. $3 \times 4 = ?$

- ① 12
- ② 7
- ③ 34

ヒント：3が4つぶんだよ。

答え：① 12 「さんしじゅうに」。3×4=12。

Q6. $6 \times 7 = ?$

- ① 42
- ② 48
- ③ 67

ヒント：7×6と答えは同じだよ。

答え：① 42 「ろくしちしじゅうに」。6×7=42。

Q7. $8 \times 8 = ?$

- ① 64
- ② 16
- ③ 88

ヒント：8が8つぶん。

答え：① 64 「はっぱろくじゅうし」。 $8 \times 8 = 64$ 。

Q8. $4 \times 9 = ?$

- ① 36
- ② 32
- ③ 49

ヒント：9の段。答えの十の位と一の位を足すと9になるよ。

答え：① 36 「しくさんじゅうろく」。 $4 \times 9 = 36$ 。3+6=9だね。

Q9. $7 \times 7 = ?$

- ① 49
- ② 14
- ③ 77

ヒント：ラッキーセブン同士のかけ算。

答え：① 49 「しちしちしじゅうく」。 $7 \times 7 = 49$ 。

Q10. $6 \times 6 = ?$

- ① 36
- ② 12
- ③ 66

ヒント：4×9と同じ答えになるよ。

答え：① 36 「ろくろくさんじゅうろく」。 $6 \times 6 = 36$ 。

Q11. 九九の答えでいちばん大きいのはどれ？

- ① 72
- ② 81
- ③ 99

ヒント：9の段のいちばん最後を思い出して。

答え：② 81 $9 \times 9 = 81$ が九九の最大。99は九九には出てこない数。

Q12. どんな数に「0」をかけると答えは？

- ① その数のまま
- ② 0
- ③ 1

ヒント：「ない」ものを何回集めても…？

答え：② 0 0回ぶん集めると何も無い。5×0も100×0も答えは0。

Q13. 2の段の答えは全部どんな数?

- ① 奇数
- ② 偶数
- ③ バラバラ

ヒント：2, 4, 6, 8…と並べてみよう。

答え：② 偶数 2の段は2ずつ増えるので、答えは全部偶数になる。

Q14. 5の段の答えの「一の位」はどうなる?

- ① 0か5
- ② 1か6
- ③ いつも5

ヒント：5, 10, 15, 20…と続くね。

答え：① 0か5 5の段は一の位が0と5のくり返し。だから覚えやすい。

Q15. 9の段、答えの十の位と一の位を足すと?

- ① いつも9
- ② いつも10
- ③ バラバラ

ヒント：18→1+8、27→2+7で確かめてみよう。

答え：① いつも9 $9 \times 2 = 18(1+8=9)$ 、 $9 \times 3 = 27(2+7=9)$ 。9の段は各位の和がいつも9。

Q16. かけ算は順番を入れ替えても答えが同じ。これを何という?

- ① 交換法則
- ② 分配法則
- ③ 入れ替えの術

ヒント：「交換」できるから…?

答え：① 交換法則 $a \times b = b \times a$ が成り立つことを「交換法則」という。九九を半分覚えればよい理由。

Q17. 答えが「12」になる九九は何通り?(1~9の段)

- ① 2通り
- ② 4通り
- ③ 6通り

ヒント：2×6だけでなく、逆も数えよう。

答え：② 4通り $2 \times 6 \cdot 6 \times 2 \cdot 3 \times 4 \cdot 4 \times 3$ の4通り。

Q18. 1の段の答えはどうなる?

- ① いつも1
- ② かけた数そのまま
- ③ 1ずつ減る

ヒント：1×7はいくつ?

答え：② かけた数そのまま 1×何は、かけた数そのまま答えになる($1 \times 7 = 7$)。

Q19. 九九の表(1~9の段)は全部で何マス?

- ① 18マス
- ② 81マス
- ③ 99マス

ヒント：たて9×よこ9で考えよう。

答え：② 81マス たて9×よこ9=81マス。

Q20. 6×8 と答えが同じ九九はどれ?

- ① 4×12
- ② 8×6
- ③ 6×6

ヒント：順番を入れ替えてみると?

答え：② 8×6 $6 \times 8=48$ 、 8×6 も48で同じ。 4×12 は九九には無い。

Q21. 九九が日本に伝わったのは何時代?

- ① 江戸時代
- ② 奈良時代
- ③ 平成

ヒント：中国から大昔に伝わったよ。

答え：② 奈良時代 奈良時代に中国から伝わったとされ、当時は役人や貴族の教養だった。

Q22. 「九九」という名前は、もともとどこから唱え始めたから?

- ① 1×1 から
- ② 9×9 から
- ③ 5×5 から

ヒント：名前のおり「九九」から…?

答え：② 9×9 から 昔は $9 \times 9=81$ から逆の順で唱えたため「九九」と呼ばれるようになった。

Q23. 「九九の日」は何月何日?

- ① 9月9日
- ② 8月1日
- ③ 9月19日

ヒント：9と9で「くく」。

答え：① 9月9日 9月9日。9(く)9(く)の語呂合わせから生まれた記念日。

Q24. 計算上手で有名なインドでは、九九を何の段まで覚えると言われる?

- ① 12の段
- ② 19の段
- ③ 99の段

ヒント：日本よりずっと多いよ。

答え：② 19の段 インドでは 19×19 (19の段)まで暗記するのが一般的と言われる。

Q25. かけ算の記号「×」を世界で初めて使った国は？

- ① イギリス
- ② 日本
- ③ エジプト

ヒント：17世紀のヨーロッパだよ。

答え：① イギリス 17世紀イギリスの数学者オートレッドが「×」を初めて使ったとされる。

Q26. 九九の答えを全部(1×1～9×9)足すといくつ？

- ① 405
- ② 2025
- ③ 8100

ヒント：(1+2+…+9)を2回かけてみよう。

答え：② 2025 (1+…+9)=45。45×45=2025。九九の合計はちょうど2025になる。

Q27. 九九の表で、対角線に並ぶ「同じ数どうしのかけ算」の答えを何という？

- ① 平方数
- ② 偶数
- ③ 倍数

ヒント：1, 4, 9, 16, 25…同じ数を2回かけた数。

答え：① 平方数 同じ数を2回かけた1・4・9・16…を「平方数」という。

Q28. 7の段がむずかしいと言われる理由に近いのは？

- ① 答えがバラバラで語呂が効きにくい
- ② 段が長すぎる
- ③ 7が嫌われているから

ヒント：リズムや語呂の覚えやすさの問題。

答え：① 答えがバラバラで語呂が効きにくい

7の段は答えに規則性が見えにくく語呂合わせが効きにくいいため、つまずきやすい。

Q29. 9の段の指テクニック。9×4で左から4本目の指を折ると、左右の指の本数は？

- ① 左3本・右6本=36
- ② 何も起きない
- ③ 指が9本いる

ヒント：折った指の左の本数が十の位、右が一の位。

答え：① 左3本・右6本=36

両手の指を1～10と数え、9×nのn本目を折ると、左の本数が十の位・右が一の位になる。9×4は3と6で36。

Q30. 江戸時代、九九は主にどんな場面で役立った？

- ① 商売(そろばん)の計算
- ② 花火の打ち上げ
- ③ 相撲の番付

ヒント：お金やものの数を素早く計算する場面。

答え：① 商売(そろばん)の計算

商人がそろばんと九九で代金を素早く計算した。九九は商売の必須スキルだった。